

## 向島・京島・押上地域のまちづくり検討図



## まちづくりの提案

第1回まとめ

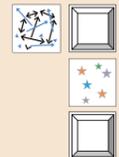
### ●資源と活かし方

- ①水辺と観光・賑わいのにじみ出しを
- ②長屋暮らしの文化を
- ③ものづくりの担い手の育成を



### ●課題と解決のアイデア

- ①水辺の活用と水害対策
- ②歴史の「見える化」を
- ③下町らしさを残す防災まちづくり



まちづくりの重要テーマの提案(第2回まとめ)

### ●北十間川の水辺からまちをつなぐ景観づくり

- ・隅田川から北十間川の水を通れるようにする
- ・観光客に対して住んでいる人がまちを語れるようになることを目標にする
- ・団体、町会等の地道な景観づくりを表彰していく
- ・昔の橋の名称などまちの歴史や成り立ちを大切に

### ●隅田川の水辺空間の魅力づくり

- ・和船やボートなど地域性を活かした水辺の魅力づくりをする
- ・ターゲットを明確にして、水辺交通の要所としてのコンテンツづくりをする。
- ・洪水の際に避難できるよう、公園のグラウンドレベルを上げて水塚的な公園の整備する、堤防の作り方(景観・親水性)を工夫する

### ●防災から始まる下町の歴史と風情を残すまちづくり

- ・下町らしさを守りつつ防災性を高めていくための制度・体制づくり
- ・地道な共同化と空家や長屋の活用
- ・小規模福祉機能を地区に取り入れる
- ・建物の維持や空き家の活用に関して、地主の理解を得るため、長期的なビジョンの共有をする
- ・空家調査の継続的な体制づくり・支援
- ・独居高齢者が多いため、防災意識向上や建物の適切な維持のための相続相談などをする
- ・長屋の生活のあり方・下町らしさの言語化、デザインコード化

協働で進めたいまちづくり

### テーマ案

### ●防災から始まる下町の歴史と風情を残すまちづくり

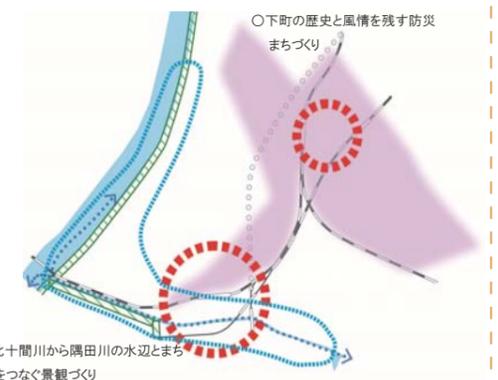
- ・「防災から始まる下町の歴史と風情を残すまちづくり」のうちできることから始める

○例

- ・地域の調査(空家調査等)、相続相談会、ビジョンやガイドラインの策定や共有
- ・防災意識の向上に資する取組み
- ・地域活動団体の情報共有や協働の機会をつくる

- ・花札会、伝統工芸
- ・モノコト市、やっちゃば etc の活動
- ・商店街活性化
- ・古い建物を活用している若者達 etc

を防災まちづくりとつなげる



○北十間川から隅田川の水辺とまちをつなぐ景観づくり